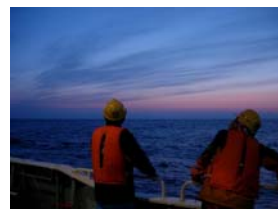
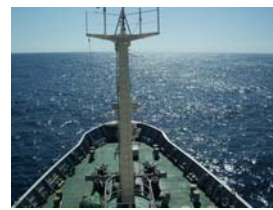


船内生活クイズ

もんだい

1. 食事はどうなっているの？
 - A. もちろん3食出るし、お酒も飲み放題！
 - B. 食事は3食出るけど、お酒などの嗜好品は自分で持ちこむ
 - C. 基本的に自炊。船のキッチンには自由に使える
2. お風呂は？
 - A. 毎日沸いていて、体をゆったり休められる
 - B. 船のお風呂は海水風呂！ミネラルたっぷりでお肌すべすべ
 - C. 船では水は貴重品、お風呂なんてとんでもない！
2日に一度のシャワーで我慢
3. 船での娯楽はなに？
4. 研究者の生活サイクルはどんな感じ？



食事風景



今夜はステーキ！



麻雀している横で
一人カラオケ熱唱



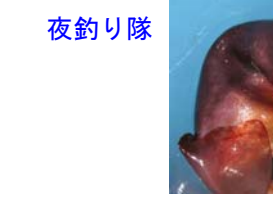
宴会



夜釣り隊



釣果



こたえ

1: B
船の運航や食事の用意などは船員さんがやってくださり、研究者は観測に専念できます。ただし、南極越冬隊ほど豪華ではなく、お酒などの嗜好品は自分で購入して持ちこまなくてはなりません。船の上にはもちろん売店などありませんから、出航後に足りなくなならないよう、注意が必要です。

2: A
確かに船では水は貴重ですが、白鳳丸ではいつでも真水のお風呂に入ることができます（お湯交換は2日に一度）。湯船は頑張れば3人が一度に入れるくらいの大きさです。荒天時には船が傾くたびに大量にお湯がザザッと湯船の外へ流れ出ます。

3:
人によっても異なりますが、皆で集まってわいわいお酒を飲むのが一番盛んです。娯楽室でマージャンや将棋、カラオケをやる人もいますし、甲板の上で体操したりジョギングしたりする人もいます。夜には釣りをしたり、満点の星空を眺めたりすることもあります。

居室（1人部屋または2人部屋）にはそれぞれテレビがついていますが、地上波はもちろん、衛星放送も陸から数百km離れると映りません。そのため、無線室が1日3回DVDの映画を流してくれるほか、自分で好きなDVDを借りてくることもできます。ニュースはFAX新聞が貼り出されるので、大まかな出来事は分かります。

4:
海洋物理の航海では、半数以上の研究者は0-4、4-8、8-0の3班に分かれ、3交替でCTDなどの観測を行います（例えば、0-4班のメンバーは夜中の0-4時と午後の0-4時に仕事をします）。それ以外の研究者は基本的に日勤です。仕事時間以外は自由で、昼寝をしたり、お風呂に入ったり、陸から降ってきた仕事をしたり（泣）、など様々です。

こんなイベントも



ブリッジ見学。
いい眺め



エンジンルーム見学。
ものすごい音…



荒天で観測ができないため、観測内容についての講義を開催



研究者の居室

